

IRB番号「2017-1165」

研究課題名「病理標本を基盤とした形態診断と分子診断を統合した新しい乳癌再発予測モデルの開発」

1. 研究の対象

1971年～1982年に癌研究会附属病院（現・がん研究会有明病院）において乳癌の切除手術を受けられた方。

2. 研究の目的・方法

目的：術後薬物療法が行われなかった場合の乳癌再発リスク（ベースライン再発リスク）を予測するための計算モデルを開発します。
方法：研究対象者の方々の臨床情報や病理結果を診療情報から抽出します。また、当施設に保管されている病理検体を用いて、再発などに関係する分子の発現などを調べます。

3. 研究期間

承認日 ～ 2025年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：病歴、病理診断結果など
試料：手術で摘出した組織など

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 病理部（病院） 副医長 大迫 智
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141